

# 令和2年度予算

問財政課

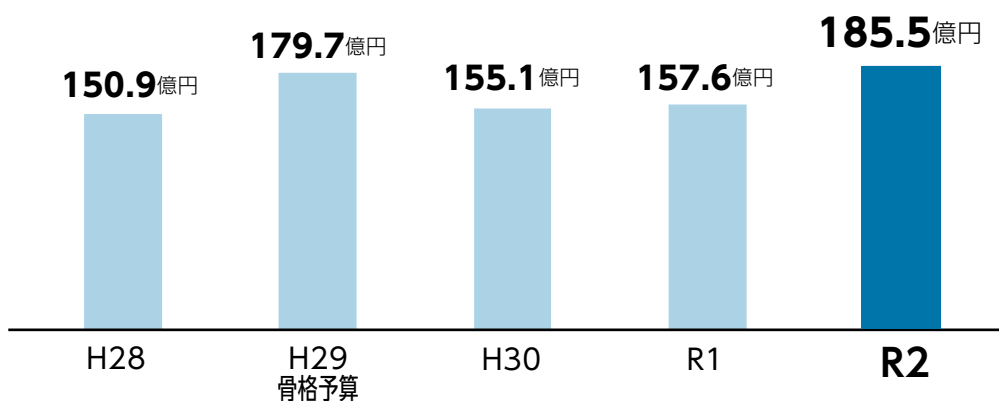
☎ 22・3204

3月に開かれた第1回阿蘇市議会定例会で令和2年度当初予算が議決されました。

一般会計当初予算額は、防災行政無線デジタル化事業や市営住宅建設事業などの実施により、前年度比27億8853万円の増となっています。本年度は、第2次阿蘇市総合計画（前期基本計画）の期間が満了し、後期基本計画を策定する節目の年です。復興の先のステージをしっかりと見据え、市民の皆さまとともに、チャレンジと変革を求め、実効性のある持続可能な施策を展開します。

**一般会計 185億5,050万円** 対前年度比 **↑17.7%**

一般会計当初予算の推移（H28～R2の5カ年）



**特別会計 82億3,493万円**

一般会計とは別に特定の収入支出により処理される会計

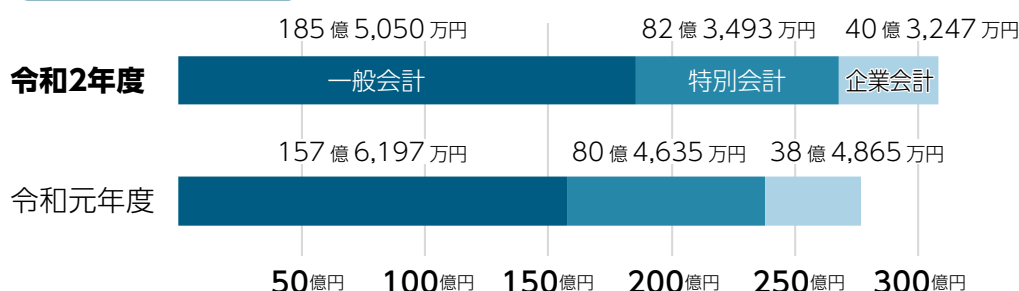
会計別予算額	
国民健康保険事業	34億6,240万円
介護保険事業	34億6,063万円
下水道事業	7億2,577万円
後期高齢者医療事業	4億6,057万円
阿蘇山観光事業	9,000万円
財産区事業	3,556万円

**企業会計 40億3,247万円**

独立採算による特定の事業を経理する会計

会計別予算額	
病院事業	30億6,152万円
水道事業	9億7,095万円

当初予算前年度比較



全会計予算総額

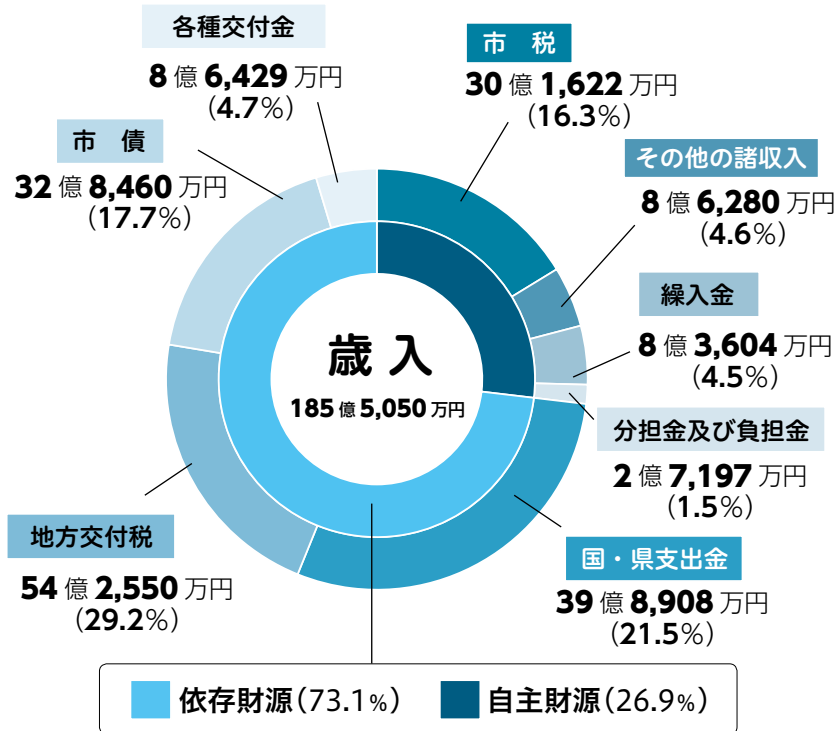
**308億1,790万円**  
(+ 31億6,093万円)

276億5,697万円

用語解説

- 市税  
市民の皆さまから納めていただいた税金
- その他の諸収入  
使用料、手数料、財産収入など
- 繰入金  
特別会計などから繰り入れられるお金
- 分担金及び負担金  
市の行う事業により利益を受ける方からその受益を限度として徴収するお金
- 国・県支出金  
特定の事業を行うために国や県から交付されるお金
- 地方交付税  
どの地域に住む住民にも一定水準の行政サービスを提供できるよう国から交付されるお金
- 市債  
特定の事業を行うために借り入れるお金
- 各種交付金  
国税や県税などとして集められたお金のうち一定の割合を市町村に交付するもの

令和2年度一般会計予算の内訳



各種交付金の内訳

地方譲与税	2億3,089万円	地方特例交付金	750万円	環境性能割交付金	1,620万円
配当割交付金	340万円	利子割交付金	130万円	交通安全対策特別交付金	300万円
法人事業税交付金	1,500万円	株式等譲渡所得割交付金	700万円		
ゴルフ場利用税交付金	3,000万円	地方消費税交付金	5億5,000万円		

用語解説

- 議会費  
議会運営のために使われるお金
- 総務費  
庁舎の維持管理や、徴税、選挙、統計など市の運営の一般的な業務に使われるお金
- 民生費  
福祉の向上のために使われるお金
- 衛生費  
健康づくりやごみ処理などに使われるお金
- 農林水産業費  
農林畜産業の振興に使われるお金
- 商工費  
商工、観光の振興に使われるお金
- 土木費  
道路・橋・河川・公営住宅等の管理や整備などに使われるお金
- 消防費  
消防や防災のために使われるお金
- 教育費  
学校等の維持管理や学校教育、社会教育、社会体育などの振興に使われるお金
- 災害復旧費  
災害復旧のために使われるお金
- 公債費  
市の借金返済に使われるお金
- 予備費  
予定外の支出に対応するためのお金

